

⑦ 「クリスマスリース」



もうすぐ、楽しいクリスマスですね。

身近にあるもので、お子さんとクリスマスリースを作ってみませんか？

リースの意味は？ヨーロッパでは、「永遠の愛」「豊作祈願」「魔除け」などの意味がありクリスマスやお祝い事などの時に飾るそうです。

1 《木の実でつくるクリスマスリース》



前回『コロコロクッキング』の作り方「～ クリスマス準備 ～」で、さつま芋つるで作るリースの準備をご案内させていただきました。

どんぐりは拾えたでしょうか。

どんなどんぐり見つけたかな？色々な種類があるね。図鑑で調べてみてね！



くぬぎ



ツブラジイ



スダジイ



まてばしい

芋つるが乾いたら、木工用ボンドなどで、まつぼっくりやどんぐり等を貼りつけて見ましょう。接着面が小さいので付きにくいので、ゆっくり時間をかけて貼りつけましょう。

「芋つるがない！」でも大丈夫です。

新聞紙2枚を斜めに棒状に丸めます。

ねじりながら輪っかを作れば台座のできあがり。

木の実や枯れ葉等貼り付けてみましょう。

お子さんと一緒にレイアウトすると思ってもよらない素敵なりーすが出来ますよ。



2 《小麦粉ねんどでつくるカラフルリース》



③「小麦粉ねんど遊び」のレシピを参考に作ります。



《作り方》

- ① 小麦粉1カップ：塩大さじ1：水1/3カップ：サラダ油又はオリーブオイル小さじ2/3 を良く混ぜて耳たぶくらいの硬さになったら 3等分します。それぞれ乾かないようにラップで包んでおきます。
- ② 3等分した粘土にそれぞれ 赤色 黄色 緑色の食紅を入れて混ぜ込みます。(まんべんなく良く混ぜます。)
- ③ 約1～0.1cm位の厚さにめん棒や手で伸ばし、クッキーの型で型抜きをしてパーツを作ります。
黄色=星型 緑色=ツリー型とひし形(小) 赤色=ハート型(小)
※切れ端は小さく丸めてお団子を作ります。
- ④ ③のパーツをアルミホイルに並べて150～160℃のオーブンで15～20分焼きます(焦げそうな時は上にアルミホイルを乗せて調整。トースターでも焼けます。)



⑤ 段ボール又は硬めのボール紙で土台を作ります。(直径約17cm 輪の幅1.5～2cm位)

⑥ つるすための紐を縛り付けてからパーツを木工用ボンドで貼り付けます。

お子さんといろいろレイアウトしてみましょ。色や形を言葉にしながら「どこにはろうかな～!」「なに色にしようかな～!」

楽しいクリスマスを～!



《ご感想・エピソード・写真など募集中》

みと好文カレッジにメールで送って下さい。お待ちしております。

Mail / info@mitokoubun.jp